

# 前週例会（4月21日）レポート

## 来訪ロータリアン

高松 R C      鈴木 喜弘 君      高松北 R C      富田 淑郎 君  
北川 つき子 君      原 径一 君  
4名

## ニコニコBOX 創立第2271回例会 14件 計 33,000円 累計 1,320,000円

- 坂井さんにお世話になりました。吉田君
- 吉田さんにお世話になりました。熊井君
- 宮脇さんにお世話になりました。熊井君
- 清水会長にお世話になりました。森 君
- 清水会長、長谷川幹事に地区大会でお世話になりました。半井君
- 清水さん、長谷川さんにお世話になりました。上野君
- 長瀬さん、上野さんにお世話になりました。清水君
- 長谷川幹さんにお世話になりました。森 君
- 市原先生卓話ありがとうございます。吉田君
- 卓話をさせて頂きました。市原君
- 3月卓話をさせて頂きました。新谷君
- 遅刻してすみません。橋本君
- 地区大会に大勢の皆様にご参加いただきありがとうございました。清水君
- 地区大会ご出席ありがとうございました。長谷川君

## 会長報告

- 先日地区大会がございました。皆様大勢ご参会いただきありがとうございました。3日目の会議の際にガバナーが点鐘しようとしたところ鐘がなく、一瞬ガバナーも驚かれたようでしたが、とっさの機転で住職という職業柄、丸めておられるご自身の頭を「ボン」とたたき、「これで点鐘ということで。」と収められました。緊張に包まれた会場がその一瞬でリラックスしたムードになり、さすがだなと感心いたしました。地区大会の折に当クラブが2013-2014年の出席優秀クラブとして3位で表彰されました。今後ともご協力をお願いいたします。
- 本日理事会で承認を受けましたが、2名の入会候補者の推薦状が出されております。お一人は株式会社ユメックスの宮内吉和様で推薦者は長谷川君と藤久君です。もう一人は井上商環境設計株式会社の井上秀人様で、推薦人は是安君、西山君です。ご異議のある方は7日以内に会長、幹事宛に書面を持ってお願いいたします。
- それから同職業分類で前会員の退会後3か月以内に引き続きご入会される方の入会金を、現行の25,000円から5,000円に引き下げる事が理事会で承認されました。5,000円の根拠はR I の地区分担金の部分をご負担いただくということです。継承してご入会される方の負担を減らし、会員増強につなげるという意図ですので、皆様ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 幹事報告

### ○例会臨時変更のお知らせ

| 月 日    | 曜 | クラブ名      | 例会場          | → | 月 日    | 曜 | 場 所             | 時間      |
|--------|---|-----------|--------------|---|--------|---|-----------------|---------|
| 4 / 30 | 木 | 高 松 R C   | リーガホテルゼスト高松  | → | 4 / 30 | 木 | 定款第6条により休会      |         |
| 4 / 30 | 木 | 観 音 寺 R C | 観音寺商工会議所会館   | → | 4 / 30 | 木 | 定款第6条により休会      |         |
| 5 / 1  | 金 | 小 豆 島 R C | 国民宿舎 小豆島     | → | 5 / 1  | 金 | 定款第6条により休会      |         |
| 5 / 11 | 月 | 高 松 北 R C | JRホテルクレメント高松 | → | 5 / 11 | 月 | 時間変更            | 18 : 00 |
| 5 / 12 | 火 | 当 ク ラ ブ   | リーガホテルゼスト高松  | → | 5 / 17 | 日 | さぬきワイナリー        | 11 : 30 |
| 5 / 12 | 火 | 丸 亀 東 R C | オークラホテル丸亀    | → | 5 / 3  | 日 | 丸亀城うるし林         | 9 : 00  |
| 5 / 19 | 火 | 丸 亀 東 R C | オークラホテル丸亀    | → | 5 / 9  | 土 | 丸亀競技場           | 16 : 00 |
| 5 / 22 | 金 | 小 豆 島 R C | 国民宿舎 小豆島     | → | 5 / 22 | 金 | リゾートホテルオリビアン小豆島 | 12 : 30 |

## 職業奉仕委員会より(上野 明委員長)

- 職場例会のご案内をさせていただきます。5月12日(火)の例会の変更で、5月17日(日)11:30から「さぬきワイナリー」で行います。現在49名の参加予定ですが、目標は60名ですので皆様よろしくお願いいたします。

## 卓話

### ○「建物の耐震診断について」

市原行富君  
お手元に香川県が発行しているパンフレットをお配りしております。住宅の耐震診断に関するものですが、県のほうで強く推進しております。一般住宅で診断費用が7～9万円、耐震改修費用が100～200万円くらいかかるようですが、それらの一部を補助していただけるようになっております。木造家屋で昭和56年以前の建築の方は是非受けられることをおすすめします。香川県の学校はほぼ耐震改修を終えております。ただし、耐震改修は人命の保護を目的にしております。梁と柱が持つようにする補修です。で、壁や窓は壊れます。新耐震基準は震度6.5で設定されており7以上というのは非常にまれなものです。震度とマグニチュードは違いまして、震源のエネルギーがマグニチュード、震源から離れた位置の揺れの強さが震度です。阪神大震災のマグニチュードは9ですが、世界的にもマグニチュード9以上は珍しく10以上でアメリカ大陸が分断され、12以上になると地球が割れるそうです。現在香川県が出している南海地震の被害想定ですが、マグニチュードが8.4、震度5弱～6強、建物被害は全壊が1,505棟、半壊が7,434棟とかなりの数に上ります。大規模建築物に関しては今年の12月末までに耐震診断を受けることが義務化されています。また地震時に避難するための道路の安全確認のために、沿線の建築物は耐震診断を平成33年までに受けることが義務付けられています。(11号線、浜街道、中央通り、レインボー通りなど)南海地震は今後30年以内に起きる可能性が予測されています。過去に150年ぐらいの周期で起きており、前回の地震からすでに120年が経過していることから出た数字のようです。ちょうど150年で起きるわけではないので備えはしておくべきだと思います。国の耐震基準はありますが、震度6.5という数字も手探りで決めている感じがします。実際のところ震度7以上に関しては耐震の方法がないそうです。耐震基準と言えば姉歯建築の偽造問題を思い出しますが、長谷川豊さんというフリージャーナリストが姉歯建築士の擁護をしており、対して山本一郎さんというブロガーが反論しております。どちらが正しいかはわかりませんが、もし長谷川さんの主張が正しかったとすると国の耐震基準を揺るがす問題になるので、決して公になることはないと思います。ご清聴ありがとうございました。



高松東ロータリークラブ 会長 清水 晃 幹事 長谷川 豊